

夏季企画展

中野の渡し

―木曽川最後の渡し船―

歴史を、
未来に渡す。

2025年

7月19日(土)~8月31日(日)

美濃路×木曽川ミュージアム

一宮市尾西歴史民俗資料館

開館時間

午前9時~午後5時
(入館は4時30分まで)

入場無料

休館日

毎週月曜日

ただし、7月21日(月・祝)

8月11日(月・祝)は開館

7月22日(火)・8月12日(火)

かつて一宮市内の木曾川には、河田・大野・わたり・北方・宝江・里小牧・玉ノ井・奥町・起・駒塚・加賀野井・西中野の12の渡船がありました。橋が開通すると、一宮市以外の渡船も廃止されました。木曾川最後となった西中野の渡船は通称「中野の渡し」と呼ばれ、正式には愛知県営西中野渡船場といえます。今年5月24日に新濃尾大橋(759m)が開通し、県道羽島稲沢線の一部としての役割を終えることとなります(2026年3月までの運航予定)。詳しい記録が残されていませんが、江戸時代から続く長い歴史があります。

今回は県道としての役割を終える中野の渡しを中心に、新たに開通した新濃尾大橋に関する資料などを紹介し、川を渡る手段としての渡船から橋梁への継承の歴史を伝えたいと思います。



「中島郡中野庄中野村絵図面」(部分) 天保12年(1841) 愛知県図書館蔵



新濃尾大橋開通式 令和7年(2025)5月24日



岐阜県羽島市側船着場

8.11[月・祝]

■展示説明会

日時 第1回 10:00~10:40
第2回 14:00~14:40

事前申込 不要 参加費 無料

8.17[日]

雨天の場合:8/24[日]に順延

乗船体験 中野の渡しに 乗ろう!

集合場所 西中野渡船場船頭小屋前
(愛知県一宮市側)

日時 第1回 10:00~10:40
第2回 13:00~13:40

定員 各回 先着10名
事前申込 8月1日(金)から 電話予約 (0586-62-9711)
参加費 無料

中野の渡しに実際に乗船し、船頭さんのお話を聞きます。

歴史講座

歴史と民俗 29 「渡し船の歴史」

7.27[日]

① 「中野の渡しと木曾川」

講師

江崎恭平氏
(元西中野渡船場船頭)

時間 13:30 ~15:00
定員 30名
事前申込 必要
参加費 600円

8.03[日]

② 「慶長16年家康上洛時における船橋の架設」

講師

入江康太氏
(岐阜県歴史民俗資料館学芸員)

時間 13:30 ~15:00
定員 30名
事前申込 必要
参加費 600円

8.10[日]

③ 「江戸時代における起の渡し
—渡し場の維持と運営について—」

講師

林順子氏
(南山大学教授)

時間 13:30 ~15:00
定員 30名
事前申込 必要
参加費 600円

申込方法

7月11日(金)までに、二次元コードからオンライン申込またはハガキにて下記宛先にお申込みください。



宛先

〒494-0006
愛知県一宮市起字下町211番地
一宮市尾西歴史民俗資料館

①郵便番号 ②住所 ③参加希望者全員の氏名 ④電話番号
⑤受講希望の講座番号
※ハガキ1枚につき1家族分まで
7月11日(金)必着

■同時開催!

開催期間
7.19[土]
~8.31[日]
発見マスター!

ワークシートを使いながら、資料館のどこかに隠れている「たびぞう」と資料館一押しの資料を探そう!

対象

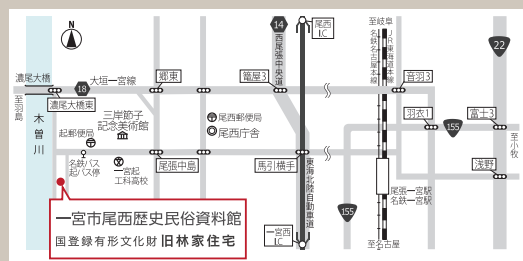
小学生

事前申込

不要

参加費

無料



美濃路×木曾川ミュージアム

一宮市尾西歴史民俗資料館

Ichinomiya Bisei Museum of History and Folklore

入場 愛知県一宮市起字下町211番地
無料 TEL 0586-62-9711



名鉄バスのサイトで時刻表をチェック!

休館日

毎週月曜日
(ただし、7/21[月・祝]
・8/11[月・祝]は開館)
7/22(火)・8/12(火)

アクセス/JR東海道本線「尾張一宮」または名鉄名古屋本線「名鉄一宮」下車、一宮駅西口バスターミナル2番のりばから名鉄バス「起(おこし)」行きで約20分「起」下車、徒歩5分